

人とつながる 豊かな心を育む 未来にひろがる はむらの学び

はむらの 教育

世代を超えて、響き合う音色♪ 合同吹奏楽コンサート in ゆとろぎ

出演 富士見小学校金管バンド部 東京ミッドウエスト吹奏楽団 ジュニア部
日本航空高等学校石川吹奏楽団・ウィングダンスカンパニー（ダンス部）
羽村市吹奏楽団 青梅市青少年吹奏楽団
主催 羽村市教育委員会 **連携協力** 学校法人 日本航空学園



7月12日にプリモホールゆとろぎで、市内小・中学生、地域の高校生や大人が一緒になって吹奏楽を楽しむ「合同吹奏楽コンサート」を開催しました。各団体の熱気あふれるステージの後、最後はアンコールで参加団体による合同演奏にのせて「ドレミの唄」を観客の皆さんと大合唱。会場全体が温かい一体感に包まれました。

また、当日は楽器演奏体験、能登半島復興支援の取組として募金も実施しました。



特集

P2～3 学校教育課（指導係）

「羽村市立中学校の部活動地域展開」

◀市公式サイト

編集・発行/羽村市教育委員会 〒205-8601 羽村市緑ヶ丘5-2-1 TEL042-555-1111 FAX.042-578-0131
市公式サイトURL <http://www.city.hamura.tokyo.jp/> E-mail:s700000@city.hamura.tokyo.jp

No.117

令和8年(2026)
9月1日発行

【問合せ】 学校教育課指導係（内線376）

部活動地域展開 はむら」へ



任感、連帯感の向上等につながったりと、子供たちの多様な学びに大きな役割を果たしてきました。

段階的に学校の部活動を地域の活動「TEAMはむら」へと展開しています。

願いを込めています。



持続可能な放課後等の活動へ

学校部活動から「TEAMはむら」へ！

【教育委員会が認証する団体】

技能の上達や大会入賞を目指す団体から、楽しむ・親しむことを主とする団体など、様々な活動団体があります。

学校などの公共施設が主たる活動場所
(施設使用料の減額免除等が可能)



【どの中学校からでも参加可能】

羽村一中、二中、三中の生徒も、同じ団体と一緒に活動します。

活動のための費用は各家庭で負担
(指導に係る費用や保険料等)



羽村市スポーツ協会や羽村市文化協会などとも連携し、生涯スポーツ・生涯学習につながる活動を目指します！

として活動している5団体



volare 北多摩
(男子バレーボール)



Realiser V.C
(女子バレーボール)



羽村U S C
(ソフトテニス)



特集

羽村市立中学校の 学校部活動から「TEAM

部活動は、その技能の向上だけでなく、異年齢の交流の中で、好ましい人間関係の構築を図ったり、自己肯定感や責任感、少子化等に伴い、中学校における部活動の設置や継続が困難な状況が、全国的に広がっています。

羽村市教育委員会では、今後も中学生が様々な活動を通じて心身共に健やかに成長できるよう、令和7年度から、これまでよりも多様で、持続可能な活動を通して、子供たちの成長を促していきます。

なお、「TEAMはむら」には、T(たくさんの)E(笑顔が)A(あふれる)M(まち)=はむら になってほしいという

子供たちの成長を支えてきたこれまでの部活動

しかし、今のやり方をこのまま続けると…

顧問だった先生が異動となり、〇〇部を指導する先生がいないんだって…

少子化

〇〇部、部員が集まらなくて、廃部になるんだって…

朝から練習？
休日も試合の引率？
先生たちっていつ、休んでいるのかな？

教員の働き方改革



学校単位の
部活動の限界

ニーズの
多様化

部活動があるから、ずっと続けている〇〇はやめないといけなくなるのかな…

〇〇は続けたいんだけど、もう少し、軽くやりたいな…

いや、私は全国大会を目指してハードに活動したい！

学校間による
体験格差

隣の中学校には、〇〇部があるのに、私の学校にはないな…

時代の変化に合わせ、子供たちの体験活動の在り方を変えていく必要がある。

現在「TEAM はむら」



東京ミッドウエスト吹奏楽団 ジュニア部
(吹奏楽)



劇団 Comet
(演劇)

「プリモホールゆとりぎ」から

【問合せ】生涯学習推進課

☎570-0707

第85回 羽村ゆとりぎ寄席

日時：10月3日(土)

【開演】午後1時30分、午後2時

会場：小ホール

出演：①「前座」桂 あま夏 ②「落語」三遊亭 美

よし ③「落語」(特別ゲスト)桂 竹丸、仲

入リ(休憩) ④「漫才」宮田 陽 昇 ⑤「落

語」雷門 五郎

入場料：大人(前売)

(当日)

高校生以下

定員：252人(全席自由)

※入場券はゆとりぎ窓口、又はゆとりぎイン

ターネットチケットサービスで販売中

主催・制作：公益社団法人 落語芸術協会

後援：羽村市教育委員会

市民コンサート

ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団

ウィーンのピアノ三重奏団による演奏会。作

曲家ヴォルフの名を冠し、古典から現代までの

幅広いレパートリーと精緻なアンサンブルが魅

力の楽団です。

日時：10月4日(日)

【開演】午後1時30分、午後2時

会場：大ホール 入場料：無料(要鑑賞券 未

就学児入場不可)

定員：854人(全席指定)

※無料鑑賞券は一人2枚まで。ゆとりぎ窓口、又

は青梅佐藤財団特設サイトにて配布中

共催：

公益財団法人 青梅佐藤財団

青梅市教育委員会

NPO法人 多摩の青少年を

育てる会

羽村市教育委員会



▲ウィーン・フーゴ・ヴォルフ三重奏団

ゆとりぎ先端テクノロジー講座

「発酵産業の歴史と未来…微生物を操る
伝統技術とその発展」日本人の食文化として古くから身近にある麹
等による発酵食品。実は食品だけでなく、医薬品
等にも使われています。発酵による新しい可能
性を一緒に学びませんか。

日時：11月15日(日) 午後1時30分

会場：講座室1

参加費：500円

定員：50人 ※申込順

講師：前橋 健二 氏(東京農業

大学応用生物科学部醸造科

学科教授)

申込方法：下記二次元コード

の申込フォーム、又はゆとり

ぎ窓口で受付中



▲前橋 健二 氏

▲講座申込
フォームエバリーファミリーコンサート
in ゆとりぎエバリーコンサートは、楽し
い音があふれるコンサート。み
んなで「音」を楽しみませんか。

日時：11月23日(月・祝)

【開演】午後1時

【開演】午後1時30分

会場：大ホール

入場料：一般 2,500円

中学生・高校生 1,000円

小学生以下 500円

定員：672人(全席指定)

※入場券は、ゆとりぎ窓口、又はゆとりぎイン

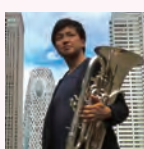
ターネットチケットサービス(右上の記事「羽

村ゆとりぎ寄席」内の二次元コードを御活用く

ださい。)で発売中



▲Everly(エバリー)



▲正木 剛徳 氏

「郷土博物館」から

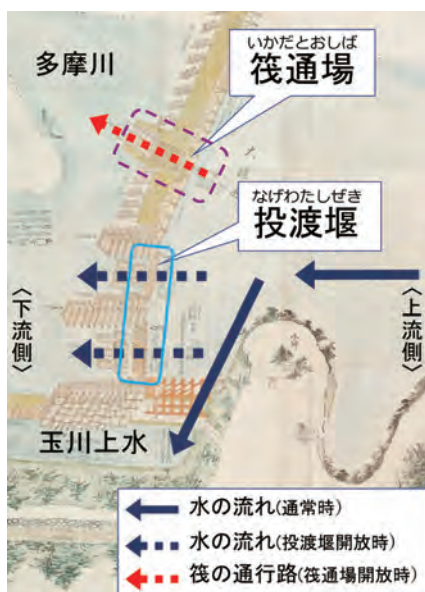
江戸時代の羽村堰の構造について③

羽村堰は、今から373年前の承応二年(1653年)
に多摩川から玉川上水へ取水するために造られました。電気や建設機械もまだない時代に、先人たちの創意工
夫が大工事を可能としました。築造当時の羽村堰の構造
やそこに込められた土木・治水技術の一部を紹介します。

筏通場

多摩川の上流側か
ら来た筏が、羽村堰を
通過する箇所です。筏
が通らない時には、上
流側を塞いでいました。この筏は、青梅や奥
多摩などの山で伐採
された木材で組まれ
たもので、「青梅材」と
して江戸時代の木材
需要を支えました。

投渡堰

多摩川の水をせき止めて、玉川
上水の水路へ導く役割がありま
す。「投渡木」と呼ばれる丸太を
横に渡し、そこへ細い丸太や木
の枝、砂利を組み合わせて造られて
います。大雨などによる増水時に
は投渡木を外して開放します。
このようにすることで、玉川上
水の水路が大量の水で壊れてし
まうことを防ぎました。▲筏通場(紫色の破線で囲んだ部分)と投渡
堰(水色の実線で囲んだ部分)『上水記』
第2巻(東京都水道歴史館所蔵)を加工

【問合せ】郷土博物館

☎558-2561

「プリモライブラリーはむら」から

3階 インターネットコーナー

都立図書館の電子書籍が、
プリモライブラリーはむらで読める！

東京都立図書館では、所蔵している資料の電子書籍を館内で閲覧することができます。

利用できるのは、旅行ガイドから事典類まで幅広いコンテンツがある「RC-DL」と、日本語の学術書・専門書や外国語書籍などが読める「EBCO eBooks」です。

プリモライブラリーはむらでも、このサービスを利用して、都立図書館の電子書籍を閲覧することができます。資料によっては、本文の全文検索ができる場合もあるので、簡単に欲しい情報にアクセスできます。

調査研究・ビジネス、就職活動などにぜひ利用してください。

【閲覧場所】3階 インターネットコーナー



▲インターネットコーナーで閲覧できます。
(プリモライブラリーはむら3階)



【問合せ】

図書館

☎ 554-2280

「弓道場」から

はじめるなら今がチャンス！

弓道の魅力

弓道とは、和弓を引き、矢を的に当てる一連の所作を通じ、心身を鍛錬する日本の武道です。弓道の所作を通して礼儀を学ぶことができ、更に稽古には集中力も必要となるため、技術だけでなく心も鍛えることができます。

普段はなかなか体験できない弓道ですが、春と秋の年2回、羽村市スポーツ協会加盟団体の弓道会指導の下、初心者向けに体験教室を行っています。教室では入退場の所作から弓具の取り扱いや的を射る稽古まで、指導員と一緒に行うので、安心して参加できます。

5月に開催された春の初心者教室では、17人が参加し、その後も8割程度が弓道を続けています。また、参加者の過半数は10代・20代で、若年層にも人気のあるスポーツです。

今年の秋の教室は、10月に実施します。申込みなど詳しくは、「広報はむら9月1日号」を御覧ください。

そのほか、10月12日(月)・祝実施の市民スポーツまつりでは、老若男女、車いすの方も手軽に弓道の体験ができます。予約は不要で、無料で体験できます。教室に参加できない方も、ぜひお越しください。



▲市民スポーツまつり～弓道場～
(市公式サイト)

羽村市弓道場

所在地…小作台4-2-18

開館日…祝日以外の月曜と年末年始

(12月29日～1月3日)を除く、
午前9時～午後10時



▲初心者向け体験教室



▲弓道場の様子

【問合せ】弓道場
スポーツ推進課

☎ 555-9255
☎ 555-0033

教育相談室

お子さんに
こんな様子が見られたら…



◆**子供の悩み110番**
市内在住のお子さん自身が、電話で相談員に相談できます。

◆**来室相談(予約制)**
児童・生徒、保護者それぞれに相談員(公認心理師等)が担当します。
相談内容によって、プレイセラピー等も実施しています。教育・福祉・医療等の関係機関と連携し、きめ細かく対応しています。
不登校の悩みには、適応指導教室(ハーモニースクール・はむら)への入室についても御相談ください。
※電話での予約が必要です。

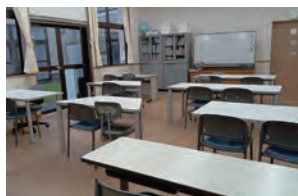
◆**電話相談(随時)**
電話で、お気軽に御相談ください。
教育相談室では、心理の専門家(公認心理師等)が相談員として、市内在住の幼児から高校生程度までのお子さんとその保護者の相談を受けています。

◆教育相談室

◆ハーモニースクール・はむら

を利用してみませんか

適応指導教室 ハーモニースクール・はむら



▲教室では、個別や集団での学習をします。



▲多目的室では、体育を行います。

◆**見学・入室の相談**
電話で問合わせください。

◆**主な活動**
国語、算数・数学、英語の基礎的・基本的な補充学習、体育や音楽、家庭科などの実技教科のほか、校外学習や、スポーツレクリエーション、栽培活動などの体験的な行事・活動も行っています。

教育相談室内に併設されている「適応指導教室ハーモニースクール・はむら」は、様々な理由により、学校へ行きたくても行くことができない小・中学生を対象に、学びの継続、社会的自立に向けた支援を行う教室です。ここでは、学習指導や体験活動などを通して、子供たちの居場所づくりと個別の支援を行っています。

お気軽に相談してください

羽村市教育相談室
TEL 090-5258-1223
TEL 090-1406-1223

◆**電話相談**
〈受付〉午前9時～
午後5時30分

◆**来室相談**
〈開室時間〉午前9時～午後6時

◆**子どもの悩み110番**
☎090-3274-7830



適応指導教室
ハーモニースクール・はむら
TEL 090-3237-1331

午前9時～午後3時50分

【住所】
羽村市羽東2-12-2
(羽村駅西口徒歩5分
新奥多摩街道沿い)

※年末年始・土日祝日 休館

受験生 保護者の皆さんへ

入学資金融資制度を活用しましょう

高等学校や大学などに入学する際に要する入学金や入学支度金の融資を市内の金融機関にあつせんし、その融資に対する利子等を全額補助します。

資金調達にお困りの方は、ぜひ相談してください。

■融資資金の対象・限度額

●融資資金の対象は、入学手続と同時に学校に入金する入学金(料)と入学支度金です。入学金は施設費を含みます。入学支度金は、制服(体育着などを含む)、教科書などの経費で、学校が指定し、年度内に支払うものが対象となります。(領収書の提出が必要です。)

●入学金の限度額は100万円、入学支度金の限度額は20万円です。ただし、入学者が複数の場合は、入学支度金は20万円×人数となります。同一世帯に対する限度額は、入学金も含め120万円です。

■利子と保証期間の保証料の全額補助

利子は市が全額補助します。

無利子の融資になりますが、保証期間の保証を受けていただきます。その保証料についても市が全額補助します。

高等学校・大学等の入学に向けて
奨学金制度について

高等学校や大学等の入学金、授業料等に係る奨学金制度を市公式サイトや窓口で紹介しています。

詳しくは、問合わせていただきますようお願いいたします。

▲奨学金制度一覧
(市公式サイト)▲入学資金融資制度
(市公式サイト)

【問合せ】生涯学習総務課総務係(内線354)

就学相談について

令和9年度に入学(転学)するお子さんの就学相談の受付は、9月30日(水)までです。

お子さんの発達で気になることがある方、情緒面で不安がある方など、就学に当たっての心配を伺い、情報提供をさせていただきながら、お子さんへの支援について一緒に考えます。特別支援学校や特別支援学級をお考えの方は、相談が遅れると、入学や4月からの転学までに手続きが完了できない場合があります。

相談を検討されている方は、早めに御連絡ください。

【問合せ】

教育支援課特別支援教育係
(内線386)

「はむらの教育」を御覧になった
意見・感想をお聞かせください

掲載内容の充実を図ることを目的として、御覧になった意見や感想をお聞かせください。

頂戴した意見等は、今後の紙面作りの参考といたします。

▲意見等の
入力フォーム

教育随想

「文字は読めるのに、意味は正しく読み取れていない。」そんな現象が、近年「アミラーゼ構文」として話題になりました。例えば、「アミラーゼ」という酵素はグルコースがつながってできたデンプンを分解するが、同じグルコースからできていても、形が違うセルロースは分解できない。セルロースは(―)と形が違う」という問いに対し、多くの中高生や大人が誤答してしまつてます。単語だけを追って「読めたつもり」になることや、主語や目的語が省略されやすい日本語の特徴が、誤読を生む一因とも言われています。

これは、学校のテストだけの話ではありません。職場や地域活動、家庭での会話でも、相手の話を最後まで受け止める前に一部の言葉だけに反応し、本来の論点とは違う方向へ話が進んでしまつてことがあります。

その背景には、世代や立場、経験、価値観の違いがあります。同じ言葉でも受け取り方は人それぞれです。だからこそ、伝える側には誤解を招かないよう丁寧に言葉を選ぶ姿勢が求められます。そして受け取る側にも、「この人は何を伝えようとしているのだろう」と、相手の真意を理解しようとする姿勢が大切ではないでしょうか。

教育というと、知識や技能を身に付けることに目が向がちですが、本当に育てたいのは、相手の言葉を正しく理解しようとする力ではないかと思えます。異なる意見を持つことは決して悪いことではありません。大切なのは、その前に相手の考えをきちんと理解しようとする事です。私自身も、相手の言葉を自分の思い込みで解釈してしまうことがないだろうか振り返ることがあります。

「読む」とは、文字を追うことではなく、人を理解しようとする事。そのことを、私自身も忘れずにいたいと思います。



教育委員会委員

永井 英義

特定非営利活動法人羽村市スポーツ協会及び羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人 羽村市スポーツ協会

TEL 555-11698

加盟団体の紹介⑩

羽村市バレーボール連盟

羽村市バレーボール連盟は、昭和44年10月に発足し、令和10年には創立60年を迎えます。バレーボールは、小学生から60歳以上のシニアまで大会がある息の長いスポーツです。

コロナ禍での活動停止などで、ここ数年はチーム数の減少が続き、存続の危機に瀕していますが、会長以下、役員全員でこの危機を乗り越えるべく、一致団結して努力しています。

当連盟では、一年間で七つの大会を開催しています。大会の主役である選手に楽しみながらプレーしてもらえよう、参加チームが最低、一日2試合行えるよう組むなど様々な工夫をしています。

市の大きな大会の一つである「羽村オープンバレーボール大会」は、昭和57年に開館した羽村市スポーツセンターのオープン記念行事の一環として始まり、約40チームが参加する地域最大級の大会でした。現在は、西多摩地区の家庭婦人チームとの親睦と交流を目的とした「羽村レディースオープン大会」を継続して開催しています。

また、次の時代の主役となるジュニア世代の育成にも力を注いでいます。当連盟で指導し、ジュニア育成大会にも参加している「羽村さくらクラブ」は、創立から42年間で189人の子供たちを送り出しています。（写真①）さらに、これまでの貢献活動についてイオンモール日の出様の応援を得て、館内にポスターを掲示していただきました。（写真②）バレーボールを通じて、豊かな社会づくりにつながるよう、今後も環境作りに努力を継続してまいります。子供から大人まで一緒にバレーボールを楽しんでほしいと思います。



▲（写真①）「羽村さくらクラブ」

▲（写真②）イオンモール日の出館内の応援ポスター

羽村市文化協会

TEL 579-2772

■ゆとろぎサロンコンサートのお知らせ(入場無料)

【第111回】KEMバンドコンサート

日時 9月6日(日) 開演 正午～ 出演 KEM バンド
曲目 ふるさと、月の砂漠、みかんの花咲く丘 他

【第112回】雅楽演奏

日時 10月3日(土) 開演 正午～
出演 NPO法人たすけ場所雅楽会
(共催) 羽村市文化協会、羽村市教育委員会、羽村市音楽連盟

*会場はいずれも
ゆとろぎ創作室1
(直接会場へ)
*定員 50人

■第1回羽村市文化協会スペシャル企画

祝・教育委員会表彰 ～輝きを讃えて～

羽村市教育委員会表彰を受章された松本親栄さんと佐竹永吉さんをお祝いし、ゆとろぎ混声合唱団の歌声をお届けする受章記念コンサートです。

日時 12月5日(土)
開演 午後0時30分～ 開演 午後1時～
会場 ゆとろぎ大ホール
(主催) 羽村市文化協会 (後援) 羽村市教育委員会

■第57回羽村市文化祭

【期間】10月11日(日)～11月3日(火・祝)

開会式 10月11日(日) 小ホール	
特別企画	
生涯学習文化講演会 「芸術文化活動と地域づくり、生きがいづくり」 講師・清原慶子さん(杏林大学客員教授・前三鷹市長)	
ホール発表	
10月14日(水)～18日(日)	1期
10月21日(水)～25日(日)	2期
10月28日(水)～11月1日(日)	3期
10月17日(土)	日舞
10月18日(日)	洋舞、その他
10月24日(土)	邦楽、芸能他
10月25日(日)	洋舞、その他
10月31日(土)	洋楽器、その他
11月1日(日)	合唱
10月11日(日)	
10月17日(土)	
11月3日(火・祝)	
日本航空高等学校石川ウィングダンスカンパニーによる ダンスパフォーマンス	
体験教室(ホール部門)	
10月25日(日)	詩吟
10月31日(土)	フォークダンス マジック
体験教室(展示部門)	
都立羽村高校美術部・書道部の展示、地域活動支援センターI型事業「あおば」の 書道展示、3階にて「ふれあいサロン」(期間中の金曜日開催)、1階にて「ふれあい カフェ・プチチャリティーバザー」(期間中の土・日開催)、都立羽村特別支援学校 による展示(10/21～25)・ホール発表(10/17小ホール)・クッキー販売(土・日)	
開催期間中の各展示会場で実施します。	

【主催】第57回羽村市文化祭実行委員会 【後援】羽村市、羽村市教育委員会、羽村市文化協会

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

プリモホールゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
プリモライブラリーはむら(図書館)	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
S&Dスポーツアリーナ羽村 (スポーツセンター)	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
S&Dスイミングプラザ羽村 (スイミングセンター)	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 090-5258-1223 090-1406-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室 ハーモニースクールはむら	Tel 090-3237-1331